



第2660地区



WEEKLY REPORT

大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創 立 昭和63年(1988)5月23日
 事務所 大阪市中央区西心斎橋1-7-3(〒542-0086) 北炭屋町ビル
 Tel. (06)6244-1008 Fax. (06)6244-1010
<http://sembarotary.club/> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
 例 会 毎週月曜日・12時30分
 ホテル日航大阪 Tel. (06)6244-1111
 会長: 小島 常男 幹事: 堀 浩司 会報広報委員長: 宮原 彰
 四つのテスト/言行はこれに照してから
 I. 真実かどうか II. みんなに公平か
 III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為に becoming かどうか

第1202回 例会 2015年(平成27年)6月15日

本日のプログラム

(本日のプログレス 平山 明彦 副SAA)

- ロ-タリ-ソング 「日も風も星も」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- フリートーク ～各委員会委員長より活動報告～
- クラブ協議会 4階「藤の間」13:40～15:40

前回(6月8日)例会記録

◇プログレス 平山 明彦 副SAA

1. 来客紹介 溝畑 史子 親睦委員

ゲスト: 0名 地区外: 0名 地区内: 4名 合計4名

2. 会長の時間 小島 常男 会長



ご来客の皆様、ようこそお越しくださいました。どうぞごゆっくりなさってください。

近年、心斎橋界限では中国系を中心にインバウンドと呼ばれる東南アジア系の観光客が大勢見られます。私が仕事をさせていただいている大丸心斎橋店でも売上の20%以上がインバウンドの売上で、全国の百貨店の中でも飛び抜けた好成績を上げておられます。

メガネに関してはシャネル等のスーパーブランドのサングラスやメイドインジャパンのフレームをお求めになられるインバウンド顧客がおられますが、指さし中国語ボードでは間に合わない時は

大丸心斎橋店中国語通訳の中国系の人達にお願いしています。彼女達は実にスピーディーに良くやってくれて、ディスプレイ要求にもはっきりした口調で返事されるので助かっています。

今朝の新聞に載っていた記事ですが、高倉健の「君よ憤怒の河を渉れ」が文化大革命の後中国で初めて公開された外国映画だったそうですが大ヒットし、若い頃その映画を観た中国の熟年世代の方々が健さんを熱く語っている番組がNHKB

- ・金魚のひるね
- ・世界は二人のために
- ・えんぴつが一本

S1で13日午後7時に放送されます。「10億人が愛した高倉健」という番組で、高倉健さんが亡くなった時には中国国営放送でも25分間もの特別枠を取って追悼番組を放送していたそうで、中国でも非常に人気が高かったことが分かります。人と人の関わりという面では国境は関係がないようです。

週末上海に行き、大丸が経営指導という形で係わられた新世界大丸百貨店を見学します。

現地に大丸の責任者として赴任されている原田元会員にもお会いして来ますので次週報告致します。

本日は例会後大阪YMCA国際専門学校で交流セミナーが行われます。東南アジア系の学生が多いと思いますが、参加いただける会員の皆様と一緒に、学生たちと交流を計って参ります。学生たちがどういふことを考え日本でどう働きたいのか知る手掛かりになれば幸いかと存じます。

本日の会長の時間は以上です。ご清聴ありがとうございました。

3. 幹事報告 堀 浩司 幹事

①6月度の理事会報告を申し上げます。バヌアツ支援(3/13 サイクロンパム災害)として1人10000円の特別寄付をする事、青少年交換学生のジョシュア君が来日するにあたり1人30000円の特別徴収金を前期の会費と同時にご請求させていただきます事について決定いたしました。

それからジョシュア君にもフィリピンのボランティアに参加をしていただきたいということで、ジョシュア君のご両親、向こうのクラブに承認が得られれば参加してもよいと地区よりご回答をいただいておりますので諸手続きを行いたいと思います。

②本日例会後、大阪YMCA専門学校で生徒さんとの交流会がございます。林会員、甚田会員、片岡会員、小島会員、宮原会員、溝畑会員、清水会員、杉浦会員、堀会員の9名が参加をいたします。

③6月13日(土)に青少年交換プログラムのオリエンテーションと歓送会がシティプラザで開催されます。当クラブからはオリエンテーション7名、歓送会5名の参加予定です。

④次週の例会で各委員会の委員長より1年間の活動報告を各3分程度ご報告いただく事になっておりますので、ご準備の程よろしく願いいたします。

4. ニコニコ箱報告 斧原 秀夫 親睦委員

大阪東RC 藤田 国広様……来年のサミットは故郷の伊勢志摩に決定しました。嬉しい限りです。

清水 会員……職奉卓話です。よろしくお願いします。

大磯 会員……早退の御詫び。(銀行での会合の為)

澤田 会員……昨日は大磯さん大変お世話になりありがとうございました。いつも歯科医療奉仕活動に御理解、御支援いただきありがとうございます。10日(水)八尾市立竹濑(たこち)小学校において「国際理解教育」の授業を行なっております。岡本真太郎会員が参加されます。尚、11日(木)ロイヤルホテルの桜の間で、ISSの会で国際奉仕の講演を1時間行います。これからも奉仕活動を頑張っておりますので皆様方のご理解宜しく願い致します。

松永 会員……我々の属する音楽業界では記念となる日があります。6月6日は子供が音楽を始めるのに6月6日の6才のこの日に習い事を始めると上手になると邦楽の世界で有名な日です。関西の楽器業界でも色々な催しを行いました。

斧原、今泉、渡辺、杉浦、小島、新川、宮原、小山、俣野、藤野、栗原、大嶋、井澤、中村、北野、片岡、甚田、高階、溝畑、堀、林、岩崎、

各会員……いよいよ梅雨入り 体調管理ご注意ください。

5. 出席報告 平山 明彦 SAA委員

会員総数 40名 出席率計算会員数 39名 出席員数 31名 出席率 79%

第1198回(5月18日) 修正出席率 93%

6. 職業奉仕卓話

◎「スーツケースのできるまで」 新川 晃生 会員



今では海外旅行は一般的になり、皆さまのお宅にも1つや2つはスーツケースがあるのではないかと思います。エースでは、そのスーツケースを1960年から販売しております。

当初はサムソナイトブランドのスーツケースを輸入販売しておりましたが、1964年にサムソナイト社と技術提携し、翌1965年から小田原工場での生産を開始いたしました。

その後1971年、北海道の赤平市に工場を建設し、現在に至っております。

以前には国産のスーツケースメーカーが他に何社かございましたが、中国製のスーツケースが台頭してきたため、現在では日本でスーツケースを製造しているのはエースだけとなりました。

エースでも中国にスーツケース工場をもっておりますが、主力のプロテカブランドは全て北海道の赤平工場で生産しております。

これからスーツケースの製造工程の映像をご覧くださいます。

スーツケースの製造は、ある程度機械化されていますが、職人技が必要とされる工程がいくつかあります。そこが国産にこだわる理由であり、メイドインジャパンの信頼性ではないかと考えています。

それでは、映像をご覧ください。

◎「職業奉仕について」 清水 清一 会員



本日の職奉卓話は 15 日出張の予定のため無理を言って替えてもらい、新川さんには本当に申し訳なく思っています。

さて、今回の卓話ですが、随分久しぶりで何を話せば良いのか考えましたが、題目を職業奉仕についてと決めました。というのは次年度職業奉仕委員長を拝命しており、来月からスタートしますので、この時間を頂いて私の職業奉仕委員会の方針を少々述べさせて頂こうと思った次第です。詳しくはフォーラム等で行いたいと思っておりますが、本日は 15 分程度ですので極簡単にさせて

頂きます。

職業奉仕の概念を文面でいいますと「職業奉仕とは、職業上の高い倫理基準で役立つ仕事は全て価値あるものという認識を持ち、その上で自らの職業をより高潔なものにし、その職業倫理の上に成り立たせる事により、社会に奉仕する事である」と説明されています。つまりは自らの職業において、より高い職業倫理を常に持ち、自らの行動規律をもって仕事にあたる事が職業奉仕という形で表れていると思うのです。このような意識を持ち色々な奉仕活動に参加する事が職業奉仕活動であり、だからこそロータリーの奉仕活動の根幹をなすものであると言われる所以であります。社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、又、ロータリー財団等はその上に成り立った活動と言えると思います。年間活動計画は基本的に前年度と同様の活動を考えています。会員の皆さまが職業奉仕の概念をご理解の上、参加して頂くことを願っております。

又、本日行っています職奉卓話につきましては、まさに会員の皆さまがお互いの職業への理解を深める以上に、自身の職業倫理やその奉仕活動に対する思い等経験を通じて話して頂く場にしたいと考えています。職業奉仕はもとより会員皆様のクラブ研修の場になるのではないかと確信しています。このような思いをもっておりますので、この職奉卓話をクラブ全員の論ずる時間にしたいと思っております。

それからもう一点ご報告致します。先月 27 日に出張を兼ねて遠野地区を訪ね菊池さんと打合せした、今回で最終となる遠野山里ネットワークへの支援事業の内容です。お配りした資料に目を通して頂ければ、我々が支援を行ってきた一連の流れが被災者の方々に対し少しでも自立できるように支援してきたのだという事を理解して頂けると思いますのでよろしくお願い致します。

☆☆☆ 大阪 YMCA 専門学校交流会 ☆☆☆

平成 27 年6月8日(月)

◎ YMCA 交流会セミナーに参加して

小島 常男

6月8日の例会終了後、土佐堀の大阪YMCA国際専門学校で学生との交流セミナーに参加してきました。杉浦、甚田、片岡、清水、宮原、堀、林、溝畑会員の計9人と9班に分かれた100名あまりの学生グループが「人生の成功と失敗～成功体験や失敗から学ぶこと～」「日本企業の将来性～ビジネスチャンス、円安、インバウンドなど～」「アルバイトや交流を通して受け入れられないこと(日本人と外国人)」「企業が留学生を採用する時重視する能力とは? 学生の視点・企業の視点」という4つのテーマで話し合いました。

私はしばらく振りの参加でしたが、日本の学生は少なくなり、海外の学生が9割以上を占めていることに驚きました。以前の学生たちは何となくだらだらしていましたが、海外学生の未来への希望や野心からでしょうか、目がキラキラと輝いている印象を受けました。

出身国は中国、台湾、韓国その他、インド、ネパール、スリランカ、ミャンマー、ラオス、カンボジア、ベトナムとアジアから大勢の学生がやって来ています。

同校ではホテル業界への就職率が100%とのことでしたが、本人たちの資質・努力もさることながら、インバウンドが海外学生の就職にも影響を与えていることをひしひしと感じました。

交流セミナーでは短時間で海外学生の思いを聞き出すこと、自分の思いを伝えることの難しさを痛感しました。最後の発表では私が伝えたかったことが理解されていないようで、全く別のニュアンスのまともになっていて残念でした。

そういう意味では私にとって大変参考になる交流セミナーでした。いくつになっても勉強になることが多いです。

セミナーで海外学生と接しながら、飽食の時代と言われて久しい日本の学生と比較してしまいましたが、日本の学生には危機感やハングリー精神が希薄なように思われてなりません。

生まれる前から親がTVやエアコンや車のある生活をしていて、物質的に豊かな生活が当たり前の時代に育ち、ゆとり教育や競争を避ける教育を受けていることが他国に後れを取り、出来るだけ競うことを避けるひ弱な世代を作り出していないか気掛かりです。

ただ以前入院していた時に病院付属の看護学校があり、看護師を目指す若い女性を大勢毎朝見かけました。私の担当の看護師たちはいつも元気で献身的で、日本の若者も捨てたものじゃないなあ、とその時心強く感じました。

いずれにせよ日本の未来は今の若者に掛かっているわけですから、海外に負けないよう知恵を絞って資源の少ないこの国を繁栄に導いていって欲しいものだと思います。

会員会社住所変更のお知らせ 2015.6.15～

沖 真一郎 会員

〒541-0059 大阪市中央区博労町1-7-7

中央博労町ビル9階

TEL 06-6262-3821 FAX06-6271-3968

☆6月22日(月)例会予定

・卓話:小島会長・堀幹事

・撞木引継ぎ